

なまえ _____

ひづけ



3けた×3けたの筆算 発てん①（自分で たしかめよう）【こたえ】

なまえ _____

小4～5／自分で 計算して たしかめる 3もん

ひづけ _____

丸つけの めやす

赤い筆算と自分の筆算を だんごとに くらべよう。ちがう ところがあれば、どこ（だん・合計）で、どんなわけ（ア～エ）かを書く。

(2)は かける数の 十の位が 0。0の だんは 書かなくても「000」でも よい。くり上がりの 小さい 数は 書かなくても 正解。

まちがいが なかった ときは 場所が「なし」で 正解（わけ・なおした 答えは 空らんで よい）。

「場所」は「十の位の だん」「合計」のように 書いて いれば ○。見積もりは 自分の がい数の 積が 赤い 見積もりと 同じなら ○。

「たしかめた」の ✓ は 4つとも ついて いれば よく、✓ だけで 答えが 合っているかは 決めない。

(1)～(3)を 筆算で 計算し、見積もりを 書こう。できたら 上の じゅんで 自分の 筆算を たしかめて ✓ を つけよう。まちがいが あれば「場所」「わけの 記号」「なおした 答え」を 書き、なければ 場所に「なし」と 書こう。

(1)

			3	5	4
×			6	3	4
<hr/>					
			2	1	
		1	4	1	6
		1	1		
	1	0	6	2	
	3	2			
2	1	2	4		
<hr/>					
		1			
2	2	4	4	3	6

見積もり

400	×	600	=	240000
-----	---	-----	---	--------

たしかめた ものに ✓ を つけよう

☐ ① 見積もり ☐ ② 書きはじめ ☐ ③ かけ算 ☐ ④ たし算

まちがいが あれば（なければ 場所に「なし」）

場所 わけ なおした 答え

自分の 筆算と 赤い 筆算を くらべて、ちがう ところがあれば 場所は「なし」。

(2)

			8	8	7
×			8	0	2
<hr/>					
			1	1	
		1	7	7	4
	6	5			
7	0	9	6		
<hr/>					
	1	1			
7	1	1	3	7	4

見積もり

900	×	800	=	720000
-----	---	-----	---	--------

たしかめた ものに ✓ を つけよう

☐ ① 見積もり ☐ ② 書きはじめ ☐ ③ かけ算 ☐ ④ たし算

まちがいが あれば（なければ 場所に「なし」）

場所 わけ なおした 答え

自分の 筆算と 赤い 筆算を くらべて、ちがう ところがあれば 場所は「なし」。

(3)

			2	6	6
×			7	6	4
<hr/>					
			2	2	
		1	0	6	4
		3	3		
	1	5	9	6	
	4	4			
1	8	6	2		
<hr/>					
1	1	1	1		
2	0	3	2	2	4

見積もり

300	×	800	=	240000
-----	---	-----	---	--------

たしかめた ものに ✓ を つけよう

☐ ① 見積もり ☐ ② 書きはじめ ☐ ③ かけ算 ☐ ④ たし算

まちがいが あれば（なければ 場所に「なし」）

場所 わけ なおした 答え

自分の 筆算と 赤い 筆算を くらべて、ちがう ところがあれば 場所は「なし」。